



2022年2月14日

各位

会社名 株式会社和心
代表者名 代表取締役 森 智宏
(コード：9271 東証マザーズ)
問合せ先 経理部長 山邊 伸顕
(TEL. 050-5243-3871)

通期業績の前期実績値との差異及び営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績につきまして、2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。なお、当社は当該期間における業績予想を開示していないため、増減については実績値との比較になっております。また、下記のとおり営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期連結業績と前期実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績値(A)	1,288	△996	△993	△1,255	△429.23
当期実績値(B)	902	△482	△487	△547	△173.07
増減額(B-A)	△386	514	505	729	—
増減率(%)	△30.0	—	—	—	—

2. 差異の理由

新型コロナウイルス感染症拡大により店舗の休業や営業時間の短縮等の実施、同時に店舗の閉鎖を余儀なくされる状況となり、当期の売上高は前期実績値を大きく下回る結果となりました。利益面に関しては、コスト削減を進めた結果改善しました。

3. 営業外収益の計上について

当社は、2021年12月期第4四半期会計期間において、コンサルティング業務による受取手数料1,500千円、資産除去債務戻入益318千円、その他281千円を営業外収益として計上しました。

この結果、2021年12月期連結会計期間の営業外収益計上額は、受取利息134千円、受取手数料6,000千円、資産除去債務戻入益15,762千円、その他807千円、合計22,704千円であります。

4. 営業外費用の計上について

当社は、2021年12月期第4四半期会計期間において、支払利息510千円、為替差損△232千円、当社の持分法適用会社の業績悪化に伴う持分法による投資損失9,969千円、その他1,998千円を営業外費用として計上しました。

この結果、2021年12月期連結会計期間の営業外費用計上額は、支払利息2,688千円、為替差損126千円、持分法による投資損失23,074千円、その他2,240千円、合計28,131千円であります。

5. 特別利益の計上について

当社は、2021年12月期第4四半期会計期間において、固定資産売却益1,049千円、事業継続緊急対策助成金による助成金収入42千円、その他31千円を特別利益として計上しました。

この結果、2021年12月期連結会計期間の特別利益計上額は、固定資産売却益1,049千円、助成金収入11,311千円、投資有価証券売却益2,371千円、その他31千円、合計14,763千円であります。

6. 特別損失の計上について

当社は、2021年12月期第4四半期会計期間において、店舗の閉鎖等に伴う減損損失36,012千円と固定資産除却損4,119千円、投資有価証券評価損3,255千円を特別損失として計上しました。

この結果、2021年12月期連結会計期間の特別損失計上額は、減損損失41,150千円、固定資産除却損11,401千円、損害賠償金2,400千円、投資有価証券評価損3,255千円、合計58,206千円であります。

7. 業績に与える影響

上記の営業外収益及び営業外費用並びに特別利益及び特別損失につきましては、本日公表しました「2021年12月期決算短信」に反映しております。

以上